

前田委員（自民議連）

令和4年3月9日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）子供の自律を促す取組の学校現場への浸透について

子供の自律を促す取組について、どのように教職員や校長に浸透させるのか。また、学校現場での実践を図っていくのか、併せて教育長に伺う。

（答）

ご指摘いただいた集団行動の件については、私自身、重く受け止め、しっかりと調査し、改善に努めてまいります。

今年度から学校経営計画の柱の一つに「育てたい生徒像」を加え、生徒に主体的な学びを促す内容とするよう改善を図ったところであり、こうした教育委員会の方針を、学校としっかり共有し、具体的な取組につながるよう、毎年、私自身が全ての県立学校の校長と面談を行っているところでございます。

各学校現場におきましては、これらを踏まえ、校長が教職員と意見を交わしながら、学校経営計画を策定し、共有した上で取組を進めることとしております。

こうした中で、校則の見直し作業に生徒が参画するなど、生徒が主体的に考える機会を設けている学校もございます。

なお、体育科におきましては、生徒が主体的に運動に親しむことができるよう、授業改善に取り組んでいるところであり、県教育委員会では、その取組状況を確認しながら、改善が必要な場合には、指導を行っているところでございます。

今後とも「学びの変革」を推進し、生徒の主体的な学びを促す取組を進めることで、自律にもつながり、全ての生徒が右肩上がりに成長していけるよう、各学校と緊密に連携しながら、取り組んでまいります。